



## 臨床研究に関する情報の公開

作成日: 2025/11/12

研究課題名	小児がん診療における全ゲノム解析等の実装に向けた多施設共同前方視的観察研究 (JCCG-WGS)
研究の対象	次の条件全てを満たす方が対象。(1) がん(疑いを含む)と診断されている。 (2) JCCG の臨床研究である「小児固形腫瘍観察研究」、または「日本小児がん研究グループ血液腫瘍分科会(JPLSG)における小児血液腫瘍性疾患を対象とした前方視的研究(JPLSG-CHM14)」のいずれかに登録されており、中央診断に検体が提出されている。 (3) 登録時年齢が 30 歳未満である。(4) 全ゲノム解析等に必要な検体の提出が可能である。 (5) 患者さんまたは代諾者から文書にて同意が取得されている。
研究目的・方法	小児がんの患者さんが全ゲノム解析に基づく適切なゲノム医療を受けられるようになるには、全国の小児がん診療施設から必要な試料・情報を提出でき、その後の解析や結果返却までスムーズに進められる体制を確立していく必要があります。この研究では、実際に小児がんの患者さんに全ゲノム解析を実施していきながら、「全国規模で全ゲノム解析を実施していくための体制の必要性や問題点があるのか」といった課題について、確認していきます。 研究期間: 許可日～2029 年 6 月 30 日
研究に用いる試料・情報の種類	がんの診断や治療の経過の中で採取された腫瘍細胞・組織のうち、診断に使用した残りをを用いる。また、検査で検出されたゲノム異常が生じた過程を確認するために、がんでない組織(腫瘍細胞を含まない血液、口腔粘膜、爪など)も同時に検査します。
外部への試料・情報の提供	データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、各施設の研究責任者が保管・管理します。
研究組織	東京大学医学部附属病院 小児科教授 加藤元博 ほか JCCG 参加病院 当院を含む 73 機関(今後追加の可能性あり) JCCG 公式ホームページ <a href="http://jccg.jp/">http://jccg.jp/</a>
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先: 〒530-8480 大阪市北区扇町 2-4-20 公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 電話: 06-6312-1221、FAX: 06-6312-8867 小児科 血液腫瘍部門副部長 三上真充 研究責任者: 公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 小児血液腫瘍部門副部長 三上真充 研究代表者: 東京大学医学部附属病院 小児科教授 加藤元博